

## 平成20年度質の高い大学教育推進プログラム審査結果表【選定】

機 関 名	関西大学				
取 組 名 称	ICTを活用した教育の国際化プログラム				
取組学部等	全学				
申 請 区 分	教育方法の工夫改善を主とする取組				
整 理 番 号	A21200	申請の形態	単独	取組期間	3年
申請の分類	教養教育	外国語		ICT	
キーワード	e-Learning, 留学支援, 国際化, アーカイブ, 学習コミュニティ				

### <選定理由>

本取組は、eラーニングを活用した総合的な留学支援プログラムで、日本の「知」アーカイブ、学習コミュニティの形成、フィールドワークの実践という3つの活動からなり、目的意識と手法が明確に示されている点が高く評価できる。特に、学生の派遣留学に当たり、自らの拠り所となる言語や文化に対する理解を深め、批判的かつ理性的に物事を考え行動する姿勢を修得させる点に大きな意義を見いだせる。また、大学が国際化に不可欠なポイントを適確に掴んでおり、学生教育の目標がはっきりしていること、さらに教育国際化推進リエゾンによる、学生の留学前、留学時、留学後の時間軸に沿った活動の一元的な支援は高く評価できる。

ただし、学生の評価システムが十分とは言えず、また日本文化をどのように教えるのかが明確でない等の問題点も見受けられる。取組実施に当たっては、これらの点に対応しつつ、着実に成果を上げることを期待する。

取組の概要【1ページ以内】

本取組は、**本学が実績を有するICTによる教育手法(eLearning)**を活用し、留学前と留学後の研修も包含しつつ、関大の学是「学の実化(学理と実際との調和)」を具現する3つの活動、すなわち「**学習活動**」、「**コミュニケーション活動**」、「**フィールドワーク**」から構成される**総合的な留学支援プログラム**の提案し実践を行う(資料1、2)。

これまでの問題点 「失敗に学ぶ」

関西大学では交流提携校との間で、学生の派遣留学や短期語学研修を続けているが、**交流停止**となった大学もある(資料3)。一つの理由として、留学に対する本学学生の**レディネス**が十分でないために、先方が求める学生像に合致せず、結果として**互恵関係**が保てなかったことが考えられる。レディネス欠如は単に言語運用能力を指すのではなく、それも含む**日本人としてのアイデンティティに直結する教養や思考力の不足**に起因している。

取組の目的

互恵関係に基づく**国際化**を継続的に推進するには、単に外国語運用能力の習得を目指し、欧米先進諸国の文化を漫然と受入れるのではなく、**まずはみずからの拠り所となる言語や文化に対する理解を深め**、鋭い洞察力を頼りに、批判的かつ理性的に物事を考え行動(考動)できる学生を育てることが先決である。本取組は、そのような人材を育成しつつ、グローバルな視点からの評価にも耐えうる教育を提供することを主目的とする。この試みは、ひいては、日本の国益も視野に入れた**国際競争力の向上**につながると信じている。

方法

まず「**国際化推進リエゾン**」を立ち上げ、次の3つの活動(と仕組み)を統括する。

「日本の「知」」**アーカイブ**(学習活動):コミュニケーションを表層的な言語活動に終わらせないためには、日本人の思考の基盤であり、異質なものを見る物差しとなる**日本文化(科学技術を含む)**を熟知する必要がある。そのために、日本文化に関係する情報を学習用にデジタル化・モジュール化し、様々な形で利用できる**学習データベース**(「日本の「知」**アーカイブ**」と呼ぶ)を構築する。

**学習コミュニティ**の形成(コミュニケーション活動):自己の殻の中に閉じこもるのではなく、相手との**コミュニケーション活動**を通してはじめて、考動する習慣が身につく。学習活動で身につけた知識を共有したり、互いに意見をぶつけ合う場として、現実および仮想の**コミュニティ**を用意し、**コミュニケーション能力**を錬磨する。

**フィールドワーク**の実践(フィールドワーク):学習活動やコミュニケーション活動を通じて、とりわけ留学前に身につけた知識や経験を、留学先での体験と有機的に関連づけるために、現地での**フィールドワーク**を課し、**考動**を実践する。

意義

上記活動を通して、**多様な文化を意識**しつつ、**日本文化へ注ぐまなざしが強化**され(学習活動)、**欧米先進国から一方的に受容する姿勢を、日本人から見た価値観・思考法をアピールする態度へと転換**し(コミュニケーション活動)、**受動的な「学び」から脱却**し、**的確な判断力をもって考動**することの重要性が認識される(フィールドワーク)。